

2026 年 9 月 11 日

日本認知療法・認知行動療法学会学術大会（東北学院大学）において、シンポジウム「診療報酬改定は公認心理師の実践にどう活かせるか？」が、公大協等との共催で開かれました。

## ●シンポジウム

「診療報酬改定は公認心理師の実践にどう活かせるか？ －公認心理師による認知行動療法アプローチに基づく心理支援－」

企画

丹野義彦（公大協）

金井嘉宏（大会副大会長、東北学院大学）

東海林渉（大会事務局長、東北学院大学）

共催

公認心理師養成大学教員連絡協議会（公大協）

一般社団法人公認心理師の会

話題提供

丹野義彦「診療報酬改定と認知行動療法の研修」

古村 健「公認心理師による認知行動療法と多職種連携」

古川洋和「公認心理師の養成校に認知行動療法を組み込む」

指定討論

熊野宏昭「医師の立場から公認心理師への期待」

